

## 【〈特別イベント〉 声優魂への道～団体戦～】 課題原稿

(男性2名・女性1名)

タツミ 「特撮研究同好会」の定例会を始めます。進行よろしく。

ムサシ はい会長。本日の議題は「新しい特撮戦士のキャラクター像」です。

トップバッターは・・・そうだな、じゃあナナセさんから。

ナナセ はい。私は「戦士の色別キャラクター付け」を考察しました。

タツミ ほう、色別にね・・・続けて。

ナナセ ムサシ先輩、「赤」と言えば、どんなキャラクターを想像しますか？

ムサシ それはやっぱり、リーダーキャラですかね。

ナナセ そうです。ほとんどは、今、先輩が言つたような位置づけです。

では他の色はどうでしょうか？

タツミ 以前は特撮戦士と言えば、赤・青・緑・黄色・ピンクの5色が主流だったそうだが、今は他の色も多いな。

ムサシ そうですね。赤は必ずいるとして、青・緑・黄色・ピンク・黒・シルバー、白、紫。でも、この色だからこんな性格、

という決まったイメージはないかも知れない。

ナナセ ところがです！ ある一定の世代、私の両親やそれ以上の世代ですが、黄色には固定されたイメージがあるのです！

タツミ ・・・それはどんな？

ナナセ それは・・・、「カレー」

ムサシ カレー・・・だと・・・！？

ナナセ はい。私たちの親世代では、黄色戦士がいつもカレーを食べていたと。だから「黄色戦士ってカレーでしょ？」と言つうのです。

タツミ 黄色戦士イコール「カレー」・・・ね。ふむ。

ムサシ 今の黄色戦士にカレーのイメージは全くないですね。

洗足学園音楽大学 「<特別イベント>声優魂への道～団体戦～」 課題原稿

ナナセ

そこなのです！ 現状、赤は熱血のキャラ付けがされているのに、他の色は特定のキャラ付けがなされていない。ずっと以前には・・・

ムサシ 黄色はカレーという暗黙の了解があつた・・・。

ナナセ はい！ そこで、過去の事例にのつとつて、戦士を色毎に食べ物と関連づけてキャラ付けをしてみるのはどうでしょう。

タツミ ナナセくん・・・なかなか面白いじゃないか。

たまには内容のある発表をするんだな。いやー、少しだけ見直したよ。

ナナセ 会長、それ褒めると見せかけてディスつてますよね。

ムサシ あー、それじゃあ。

黄色はカレーとして、他の色をみんなで考えましょか。

ナナセ ちよつと待つて下さい！ カレーはちよつといただけないかと・・・。

ミサキ おや、どうして？

ナナセ 黄色すなわちカレーとは、あまりにも安直すぎませんか。

タツミ その上、カレー 자체、新しい時代に合わないというか、

スタイルリツシュではないというか・・・。

ナナセくん・・・やはり君は浅はかだな。カレーの奥深さも知らず・・・

君はカレーの何を知っているのだね？

ナナセ ・・・会長こそ、カレーの何なのですか？

タツミ 僕？ 僕は「特撮研究同好会」会長でもあるが、

同時に「カレー研究会」の会長でもあるのだよ！

その僕の前でカレーを冒涜するとは！ 許さん！

ムサシ あー・・・これは長くなりそうですね。

会長、ナナセさん、じやれ合うんだつたら部屋の隅でお願いします。

二人のことはほつといて・・・はい、次の人、発表お願いします。